

## ☆会議の進め方について(案)

北沢 栄

### ・作業プロセス

国民負担軽減など当会議の「目的」を確認ののち、共通の「切り口」(どの面にどのように切り込むか)探求から始める

→ 問題への切り口と取り組み指針、問題法人への省庁を超えた“横串”方法(適正基準づくり、法令改正、新法令)、工程表づくり etc.

→ 各論へ。各法人・事業の検証

→ 改革をスケッチ(改革の全体像をイメージ)

→ ふたたび総論へ。制度、仕組みの問題を検討

→ 結論。包括的解決策・制度改革、法人別(個別)改革

### ・原則、全面情報公開

→ 関心を持つ誰もが会議を傍聴でき、議事録の

詳細を見られるようにし、質疑応答の道を開く(完全開

放・対話型委員会)

以上